



# HAKUBA H.S. Report Channel

白馬  
高 校 白馬高校レポートチャンネル

令和3年6月14日  
(第158号)

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも  
ご覧ください⇒



5月25日 松代象山地下壕見学



2年生が修学旅行の事前学習として松代象山地下壕を見学しました。

各クラスに1名ずつガイドがつき、地下壕がどうして長野県の松代市につくられたのか、当時の労働環境や沖縄の地上戦・長崎の原爆とのつながりについて勉強をしました。朝鮮人や多くの学生が強制労働を強いられ詳細な犠牲者の数など実態は明らかになっていないそうです。

無数の削岩用ロッドの跡やトロッコの枕木跡、最初に工事が始まった清野口など実際に見て歩き、当時の様子を肌で感じ取ることができたと思います。

## 5月28日 クラスマッチ

春季クラスマッチが開催されました。前日の雨で、グラウンドのいたるところに水たまりやぬかるみができて延期も考えましたが、体育科職員と有志の生徒の皆さんの整地作業のおかげで、無事に開催することができました。

男子はソフトボール競技、女子はバレーボール競技を行いました。どの競技でも熱戦が繰り広げられ、両種目とも2位だった2年B組が総合優勝を果たしました。好天の中、クラスみんなで気持ちのいい汗を流し、団結力を高めることができました。



## 5月28日 聖火リレーのトーチを寄贈していただきました



第1回高校生ホテルの会場となった「しろうま荘」の支配人で、本校の学校設定科目「観光コミュニケーション英語」でもガイドツアーの外部講師として大変お世話になっているしろうま荘支配人の丸山俊郎さんから、4月1日の聖火リレーで使用したトーチを寄贈していただきました。

丸山さんは、全校生徒が参加したクラスマッチ後のグラウンドに聖火リレーのユニフォーム姿で登場されました。寄贈式では、ご自身のこれまでの多岐にわたる活動が評価されて聖火リレーの走者に選ばれたと生徒に語り、最後には、「生徒の皆さんの胸の希望を導くトーチになれば」という期待のこもったお言葉をいただきました。寄贈式の最後には、生徒会長が、「これから世界を目指す人にもそうでない人にも、とても良い刺激になる」と、感謝の意を表しました。



寄贈式の後には、多くの生徒がトーチの周りに集まり、実物を前にして興奮した様子で色々なことを語り合っていました。きっと世界が少し身近に感じられたのでしょう。

